

県内の少年非行(平成29年8月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注: 数値は、平成28年は確定値、平成29年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成29年8月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,526人で前年同期(1,747人)に比べて221人(12.7パーセント)減少、不良行為少年は21,825人で、前年同期(24,516人)に比べて2,691人(11.0パーセント)減少している。

区分		年別 平成 29 年 8 月 末	平成 28 年 8 月 末	増 減		
				人 員	率 (%)	
非 行 少 年	犯罪少年	940	1,131	-191	-16.9	
	触法少年	308	356	-48	-13.5	
	計	1,248	1,487	-239	-16.1	
	特別 法犯	犯罪少年	134	146	-12	-8.2
	触法少年	45	29	16	55.2	
	計	179	175	4	2.3	
	ぐ犯少年	99	85	14	16.5	
合 計		1,526	1,747	-221	-12.7	
不良行為少年		21,825	24,516	-2,691	-11.0	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成 29 年 8 月 末		平成 28 年 8 月 末		増 減	
		構成比 (%)		構成比 (%)		人 員	率 (%)
刑法犯少年		1,248	100	1,487	100	-239	-16.1
	凶悪犯	9	0.7	27	1.8	-18	-66.7
	粗暴犯	223	17.9	221	14.9	2	0.9
	窃盗犯	728	58.3	851	57.2	-123	-14.5
	知能犯	21	1.7	12	0.8	9	75.0
	風俗犯	27	2.2	26	1.7	1	3.8
	その他	240	19.2	350	23.6	-110	-31.4
	うち占離	105	8.4	166	11.2	-61	-36.7

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成 29 年 8 月 末		平成 28 年 8 月 末		増 減	
		構成比 (%)		構成比 (%)		人 員	率 (%)
総 数		1,248	100	1,487	100	-239	-16.1
未 就 学							
小 学 生		141	11.3	153	10.3	-12	-7.8
中 学 生		402	32.2	543	36.5	-141	-26.0
高 校 生		370	29.7	452	30.4	-82	-18.1
その他学生		54	4.3	58	3.9	-4	-6.9
有 職		184	14.7	172	11.6	12	7.0
無 職		97	7.8	109	7.3	-12	-11.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	平成 29 年 8 月 末		平成 28 年 8 月 末		増 減	
		構成比 (%)		構成比 (%)		人 員	率 (%)
総 数		671	100	818	100	-147	-18.0
万 引 き		342	51.0	380	46.5	-38	-10.0
オートバイ盗		84	12.5	107	13.1	-23	-21.5
自転車盗		140	20.9	165	20.1	-25	-15.2
占有離脱物横領		105	15.6	166	20.3	-61	-36.7
刑法犯少年に占める率 (%)		53.8	-	55.0	-	-1.2	ポイント

少年非行のその他の特徴

全刑法犯検挙・補導人員の15.2パーセント(前年同期比-2.8ポイント)を少年が占めている。

刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の58.3パーセントを占め、次いで粗暴犯の17.9パーセントとなっている。

不良行為少年では、喫煙(11,553人)と深夜はいかい(8,429人)が全体の91.6パーセントを占めている。